

Special Exhibition

Learning from History — ASAKURA's Lectures on Life

歴史に学ぶ

朝倉先生いのち



の講義

2021

9/11(土) — 12/12(日)

開館時間 9:30-16:30 (入館は16:00まで)

会期中の休館日 月・木曜日(祝休日は開館)、9/21、24

展示替えに伴う臨時休館 9/7~10、および12/14~17

入館料 一般500円 小・中・高校生250円

※障害者手帳または特定疾患医療受給者証提示者およびその介護者は無料
※区内在住の小学生は毎週土曜日無料

掲載内容に変更が生じる場合がございます。ご了承ください

The contents of the exhibition may be changed. Thank you for your kind understanding in advance.

お客様の安全確保および建物保全のため、靴下の着用をお願いいたします

朝倉彫塑館

ASAKURA Museum of Sculpture, Taito

主催 公益財団法人 台東区芸術文化財団

<https://www.taitocity.net/zaidan/asakura/>



たいとう文化発信
Culture of Taito City

彫刻家 朝倉文夫の作品と行動に学ぶ

いまを生きる力



《可美真手命》1944年

コロナウィルス、急速な気候変動、エネルギー問題、環境問題などによって、私たちの暮らしは大きな変化が求められています。これまで当たり前だったことがそうでなくなることは、身近な存在や生活に欠かせないものを突然失うことは、いつ、だれの身にふりかかってもおかしくありません。このような問題に直面する今、私たちは歴史から学ぶことができます。先人たちは過去の戦争や天災で同様の経験をしています。彫刻家 朝倉文夫もそのひとりでした。関東大震災や戦争を経た朝倉が「生きること」に対し、どのように行動し、制作に向き合ったのかを見つめ直します。当館所蔵品から幅広く、「いのち」（生き方・生活・生命）について考え、歴史から現代を生きるヒントを探ります。



《若き日のかけ》1912年



《山本忠男像》1964年

Coronavirus, rapid climate change, energy issues and environmental problems are forcing us to make big changes in our lives. To wake up one day to realize that the familiar world you believed to always exist ceases to be, or to suddenly lose someone close, or to find that essential things in life or things you had taken for granted are lost forever, is an experience that can happen to anyone at any time. As we face these challenges today, there must be something we can learn from history. Our ancestors went through similar experiences with wars and natural disasters during their lifetime.

Sculptor ASAKURA Fumio belongs to those generation of people. The exhibition will re-examine ASAKURA's approach to 'living', and the actions he took and how he faced his creative production after experiencing the Great Kanto Earthquake and the war. Through the works from the museum's collection, we will widely contemplate "life" (how to live, lifestyle, and life in its biological sense) and explore our history to find the clues that may help us navigate our lives today.



《九月の作》(破損) 1910年



《餌ばむ猫》1942年



《辛忠の像》1938年

- おもて面の作品
- 1 《よく獲たり》1946年
- 2 《愛猫病めり》1958年
- 3 《親子猫》1935年
- 掲載作品はすべて朝倉文夫制作

関連イベント

いまをのこすワークショップ

内容: ブロンズ粘土で自分の手をかたちづくり
日時: 11月3日(水・祝) 10:30~、14:00~(各回60分程度)
講師: 藤田百合氏(エドゥケーター、女子美術大学特命助教)
場所: 朝倉彫塑館 北テラス
対象: 小学生以上 事前申込み制(WEBサイトをご確認ください)
定員: 各回6名
参加費: 500円(別途入館料が必要です)

おもいをのこす みんなのひろば

内容: 展示を見て感じたことや考えたことを書き残します
場所: 朝倉彫塑館 蘭の間
対象: 入館者
参加費: 無料
※スペースが埋まり次第、書き込みを終了することがあります

ギャラリートーク



内容: 台東CATVの協力を得て、学芸員による展示解説をYouTubeで公開予定です
※公開はWEBサイトでお知らせします
▶ 台東区立朝倉彫塑館チャンネル

朝倉彫塑館
ASAKURA Museum of Sculpture, Taito

〒110-0001 台東区谷中7丁目18番10号

TEL 03-3821-4549

<https://www.taitocity.net/zaidan/asakura/>

【交通のご案内】

・JR、京成線、日暮里・舎人ライナー
「日暮里」駅北改札口を出て西口から徒歩5分
・東西めぐりん「谷中霊園入口」下車徒歩約8分



※検温やマスクの着用、受付票の記入などの感染症対策にご協力をお願いいたします
※ご来館前にWEBサイト等で最新情報をご確認ください